

# どろろどろろしく

## こぶしの会新任職員の紹介

八月のけやき作業所開所に伴いこぶしの会では今まで臨時職員であった三名を含め、新たに一名の職員が採用されました。

こぶしの会が始まって以来という職員の大量採用とのこと。仲間たちとどう関わっていくか、楽しみみです。

### (けやき作業所)

#### ◆授産◆

東岡 歩さん  
東京出身の鉄道マニア。すばらしい美声の持ち主。

東海林 利臣さん  
最年少だが頼れる男。アウトドア作業が似合います。

#### ◆デイサービス◆

田村 覚さん  
大平町から通っている早起き男。草刈りはおまかせ。

宮岡 麻美さん  
小さいけれど頑張り屋。工作が得意です。

切無沢 裕紀さん  
おっとりしている農学部卒。お酒も強い東北出身者。

#### ◆調理員◆

館岡 明子さん  
自転車を通う調理員さん。何でもこなせる頼れる人。

横山 恵子さん  
超活動的な調理員さん。窓も直せるパワフル女性。

篠田 隆博さん  
パソコンの使えるジャーニーズ系調理員さん。

―正規職員になりました―

### (こぶし作業所)

#### 関 勇二さん

八月一日に、めでたく臨時がつかない職員になれた「関 勇二」です。まだまだ未熟者で、皆様にご迷惑をかける事があるとは思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

それから、お酒を呑むことが大好きなので、機会がありましたら、気軽に声をかけてくださるようお願ひします。

#### 赤瀬 道徳さん

細い体からいつも仕事に対する情熱と意欲がわき出ています。愛媛出身。

### (けやき作業所)

#### 渡辺 郁子さん

パンの工場長。毎日はりきって仲間たちとおいしいパンを作っています。



## こぶしの給食

### ありがとうございます

―お疲れ様でした常川さん―

去る八月二二日、こぶしの臨時職員の常川さんが退職しました。

常川さんは平成五年に、厨房の臨時調理員としてこぶしに入り、その後五年間、毎日自転車で雨の日も雪の日も欠かさず通勤して仲間たちの給食を作ってくれました。

一時姉妹さんの看病のためにこぶしを辞めていた事がありましたが、厨房の人手が足りなくなつたために復帰し、今年の夏、けやきが開所するまでおいしい給食作りのために頑張ってくれました。常川さん五年間どうもありがとうございました。

(文責 渡辺 早)

## けやきの分まで

### ありがとうございます

―けやきへの給食配達終了―

約五年間の分場時代に、こぶしからけやきにおいしい給食を運んでくれた渡辺 早苗さんが、けやきの開所に伴いこぶしの専任となり、給食配達の役目を終えました。渡辺さんをはじめ、こぶしの厨房の皆さん、けやきの分まで毎日おいしい食事をつくってくれてありがとうございます。

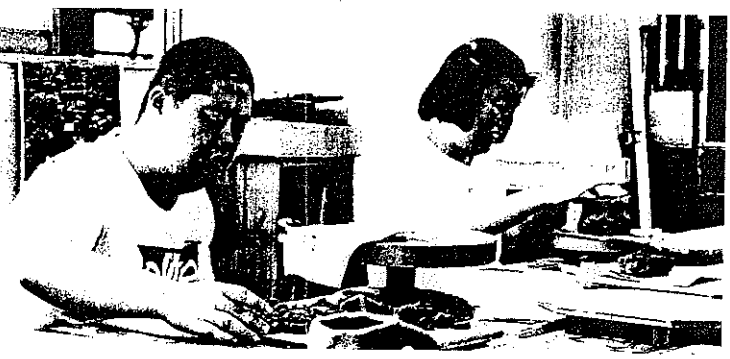
(文責 東岡)



## どんな作品 できるかな

こぶし作業所の新しい取り組み ―陶芸の実験始まる―

こぶし作業所では八月末より、作業所外の新たな取り組みとして陶芸を始めました。一日を通して作業をするのが難しい仲間や、より安定して作業に集中できるように、別な面からの働きかけが必要な仲間、なかなか感情を外に出せない仲間等、体を使った活動、創作活動、なにかから始めようかと悩みましたが、感触を楽しみ、感覚を刺激することでそれぞれの思いを外に出せるのでは？と、まずは陶芸(粘土)から取り組むことにしました。



(文責 桜庭)

## ひと夏の経験

―こぶしに

### ボランティアさん登場―

八月後半に、山崎定治さん、諏訪由佳子さんの二人がボランティアとしてこぶし作業所に来て下さいました。このボランティア経験は二人にとっても充実したものでしたようです。以下、ボランティアさんの感想を紹介いたします。

こぶしに来ていた人を「仲間」と呼んでいるのがとてもいいなあと感じた。仕事をしてみると思ったよりぜんぜん大変で疲れてしまった。「仲間」の人に聞いてみたが、こぶしの職員はみな優しく、家にいるより楽しいそう。こぶしが家よりもうまうれしかった。(山崎さん)

初めて、知的の方の作業所に来ました。初めはすごくこわいイメージだったけれどそういうことはなかった。「聞くより慣れよ」その通りでした。いろんな方とお話したり、仕事したりしました。楽しかったです。お世話になりました。また、冬休みや、イベントのある時などお世話になります。有難うございました。(諏訪さん)



幸い、近くに住む陶芸家の方の指導を受けることが出来、指先を使って「つまむ」ことは出来ても、手のひら全体を使って「つかむ」ことの苦手な仲間なども加え、週に一回、八名でスタートしました。

時間いっぱい粘土をちぎり続けるH君、ニコニコしながら時々手を伸ばして粘土を叩くS君、次々と大作を作り上げるFさん、イメージ通りに仕上げようと大奮闘のT君、膝の上で器用に粘土をのばすNくん等、皆この時間を楽しみに行っているよう。チャイムが鳴っても誰一人席を立とうとしません。作ったものはすべて作品として焼き上げていただけること、どんな風に仕上がるか楽しみです。普段の作業所生活の中では見られない一面ものぞかせたり、仲間たちが一層輝けていける足がかりとなれば・・・と思います。「自分もやってみよう」との声も多く、ここに感じて目的は異なるものの皆に経験してほしいと思うのですが、作業を前提とした現状の中では難しく、今後の課題です。

仲間たちにとって充実した時間が少しずつでも増えるようにと願ひながら・・・

(編集者一同)

お知らせ  
九月二七日に開催された「ひろがれコンサート」九八 河島英五コンサート」は皆様のご協力のおかげで無事大盛況の内に終了することができました。この模様は来月号にて特集を組みたいと思います。

こぶし便りの発行が先月号に引き続き大幅に遅れましたこと深くお詫び申し上げます。

こぶしだより

1998年9月20日発行

発行所  
こぶし作業所  
宇都宮市柳田町1401  
☎0286(62)1911

# けやき作業所開所

## 芳賀地域の障害者の 願いに応えて

行政、障害者施設、団体そして「こぶし」関係者、二五〇名余りの御参加をいただき、けやき作業所、けやき作業所デイサービスセンターの開所式を八月二十七日に同作業所にて開催いたしました。当日は那須町等で大きな水害をもたらした豪雨の中を、多くの方々が式典に駆けつけていただき、「多くの人々の力でつくった地域のけやき作業所」を確かめました。

すでにけやき作業所には三〇人の仲間が元気に仕事に精を出し、デイサービスセンターも、着実に利用者を増やし、活動を進めています。

今回の開所を期に入所された方は、いくつかの特徴があります。例えば、一般企業で働いていて、この間の不況で解雇された方たち。こうした仲間は、自分の親を扶養するなど家庭の経済的支柱を担っていた方も少なくありません。と同時に、悪徳商法とは言わないまでも、消費生活の中で見通しの立たない経済的負担を負っている人たちも多くいます。生活支援が重要な課題になる人たちでもあります。

もう一つは、在宅や精神病院（



この社会的入院生活を長く続けていた方たちで、今までの年齢を含め人生を輝かせたい仲間たちです。

最後は、二つめにも入るのでしようが、特に障害の重い、それも、医療的ケアを必要とする人や、重複する障害を持った方たちです。

これらの仲間たちの本当の願いを真剣に受けとめ、ともに実現していく力を私たちは持たなくてはなりません。これまで培ってきた地域力（関係者の力）を土台に、いよいよ「けやき」の専門性が問われる時です。いまままでに増して、関係各位の叱咤激励をお願いしたいと思います。

（文責 高橋）

# フレッシユマン来る！ けやきの一六人の仲間たち

八月三日（月）から、けやき作業所に新しい仲間が加わりました。同日午前に入所式と辞令伝達があり、新しい仲間たちは緊張しながらも、これから始まる日課や作業に胸を膨らませている様子でした。

新しい仲間たちは、それぞれパン班、パッケージ班、リサイクル班（カセット班）デイサービスセンターに分かれ、元気に日課に取り組んでいます。

小林 秀子さん  
外勤の経験もあり、よく気がつくしつかり者。パンの焼き込みの準備はおまかせしています。

渡辺 幸司さん  
唯一、紅一点！ではないか？パンの焼き込みはこの人におまかせ。力も強く、頼りになる人です。

塚本 ヤヨエさん  
パン班のムードメーカー。誰かが失敗しても「大丈夫！」の明るい笑顔で励まされている職員です。

菅又 綾子さん  
バリバリの主婦、二児の母です。かわいい女の子（一年生）と男の子（四年生）がいるそうです。塚本さんと一緒に益子の塚本製陶所で、働いていた経験があり、いろいろ話をしてくれます。

日笠山 徹さん  
何事にも気がつく人。しょうゆをパックにつめる作業はとて正確で、はりきっています。

おとなしく、落ちついていますが、パッケージ班に異動して一ヶ月がたち、ゆつくりと仕事に取り組んでいます。

那花 ヤス子さん  
この人がいると、パッケージ班が活気づきます。若い仲間のお母さん役をこなしてくれそうです。

荒井 浩之さん  
中部環境でもくもくと仕事をこなす頼もしい仲間です。重い荷物運びにも大活躍です。

藤平 義章さん  
パンの販売に毎日昼食前に、芳賀町役場や市貝町役場に行っています。販売員として客引きや挨拶を元氣よくし、パンの代金を計算しておつりを渡しています。

阿久津 智さん  
地図と歌謡曲集が愛読書で、仕事の合間に読んでいます。時々、歌集を持ってきては、ギターを弾きながら歌ってくれと言うので、歌うと満足した表情をします。

阿久津 真由美さん  
ウイंकが好きで、いつもウイंकのCDを聞いています。厨房の篠田さんにお気に入り入りで篠田さんの後を追っています。

森島 春美さん  
唯一、茂木から通っている仲間です。小林さんと以前一緒に働いていたこともあり、時々役場までパンを売りに行ってくれます。

阿久津 智さん  
地図と歌謡曲集が愛読書で、仕事の合間に読んでいます。時々、歌集を持ってきては、ギターを弾きながら歌ってくれと言うので、歌うと満足した表情をします。

広田 かおりさん  
来年の一月に成人式を迎えます。掃除が好きでテーブルが汚れているとすぐに拭いてくれたり、作業が終わるとすぐにイスを机に上げてくれます。

宮田 修一さん  
デイサービス最初の仲間です。旅行が好きでヨーロッパや沖縄に行つて、今度は韓国とアメリカに行く予定です。デイサービスでは散歩に行ったり、入浴したりして、風呂上がりの牛乳をおいしそうに飲みます。

（文責 渡辺郁・田島）

土井 小百合さん  
けやき作業所の仲間が一番最年少です。いつも頭にバンダナを巻き絵を描くのが好きでクレヨンで描いては、「これ描いたの」と職員所の持つてきます。

水沼 のぞみさん  
今年、成人式を迎えた女性です。歌が得意で、鼻歌を歌いながら作業をしたり、送迎の車の中で歌っています。



こぶし作業所第21回  
チャリティーバザー  
98年10月11日（日）  
午前9時30分～午後3時30分  
二荒山神社境内 雨天時18日  
○品物提供にご協力下さい  
○ボランティア（値付・販売等）募集中です。  
お問い合わせはこぶし作業所までお願いします。

一〇月の予定

三日（土） 休所日  
一〇日（土） 職員会議  
（こぶし作業所）  
二二日（日） こぶしバザー  
（二荒山神社）  
一七日（土） 指導会議  
二四日（土） 職員会議  
二九日（木） 三〇日（金）  
家族旅行（那須）  
三一日（土） 休所日  
※健康診断